

授業改善推進中期プラン 国語〔小学校第4～6学年〕

昭島市立 中神小学校

学年等		項 目	内 容
令和 4 年度 第 4 学 年	令和 4 年 10 月	学習に関する児童の実態・課題	読書が好きな児童が多く、空いた時間に集中して本を読んでいる。課題として、既習の漢字を用い文を書くことを苦手とする児童が多い。また、自分の考えを書く活動を苦手と感じている児童が多く、考えをまとめ、文章を構成する力が不十分である。また、文章の読み取りでは、何を聞かれているのかが明確にすることができない児童もいる。ローマ字の読み書きに慣れていない児童が多い。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	主に、文章を読む力が不十分であるため、問題を理解し、聞かれていることだけを読み取ることに指導を重点化したい。
		具体的な授業改善の方策	漢字の反復練習を毎日実施し、漢字に対する苦手意識を克服する。サイドラインや書き抜き、吹き出しなど読み取るための方法や要約の方法を指導する。毎日3行日記を書くことで、自分の考えをまとめ、既習漢字を用いて文を書く機会を確保する。日常の言語活動を通して語彙を増やし、表現する活動を多く取り入れる。
	年度末	第4学年における児童の達成度と第5学年に向けての課題	漢字に対する苦手意識は多くの児童が克服し、第4学年までに習う漢字を身に付けることができた。文章の読み取りに関しては、何を問われているかを考えて答える力を高める必要がある。
令和 5 年度 第 5 学 年	令和 5 年 10 月	学習に関する児童の実態・課題	○登場人物の心情や相互関係など、大まかに想像し、自分なりの感想をもつことができる。 ▲自分が伝えたいことを明確にして、文章を構成する事が苦手な児童が多い。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	・自分の考えや意見を言語化する力。
		具体的な授業改善の方策	・発表メモや構成メモなどの書き方、順序立てて自分の考えを書くための型等を指導するとともに、気持ちを表す言葉や場面を表す言葉の指導を行い、自分の考えに合った言葉を選んで書けるようにする。
	年度末	第5学年における児童の達成度と第6学年に向けての課題	○発表メモや構成メモを活用し、順序立てて自分の考えを書くことができるようになった。また、自分の考えに合った言葉を選んで表現できるようになった。 ▲聞かれていることに対して適切な言葉で答えることが苦手な児童が多い。
令和 6 年度 第 6 学 年	令和 6 年 10 月	学習に関する児童の実態・課題	○自分が伝えたいことを明確にし、考えをもつことができる。 ▲漢字を読むことができるが、書くことや意味と結びつけることが苦手と感じる児童が多い。 ▲漢字を熟語や文章の中で使うことが苦手である。 ▲友達の考えと比較を通して自分の考えを深めることが課題。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	・文章を読み、意味を理解する力。 ・自分の考えや意見を言語化する力。 ・友達の考えから自分の考えを広げ、深める力。
		具体的な授業改善の方策	・漢字の反復練習を行うと共に日常生活の中で意識して使う機会を増やす。 ・思考に関わる言葉の指導や相手との交流の機会を多く設け、相手と比較を通じて自分の考えを明確にできるように指導する。 ・友達の考えを聞いたあと、自分の考えを書く時間を設ける。 ・振り返りを重視し、文章を書く機会を増やしていく。
	年度末	小学校6年間のまとめと中学校への引継事項	○友達の考えと比較を通して自分の考えを深めることができた。